

第50回日本学術会議材料工学連合講演会講演募集(案)

共催(予定) 日本学術会議材料工学委員会、*土木学会、*日本化学会、*日本機械学会、*日本金属学会、*日本建築学会、*日本材料学会、安全工学会、化学工学会、紙パルプ技術協会、火薬学会、軽金属学会、高温学会、高分子学会、触媒学会、石油学会、セメント協会、繊維学会、炭素材料学会、電気化学会、電気学会、日本航空宇宙学会、日本ゴム協会、日本材料強度学会、日本真空協会、日本接着学会、日本セラミックス協会、日本船舶海洋工学会、日本塑性加工学会、日本鋳造工学会、日本鉄鋼協会、日本熱処理技術協会、日本バイオマテリアル学会、日本非破壊検査協会、日本複合材料学会、日本分析化学会、日本木材学会、日本レオロジー学会、表面技術協会、粉体工学会、粉体粉末冶金協会、無機マテリアル学会、溶接学会

(*印 幹事学会)

担当世話学会 日本材料学会

期 日 平成18年12月13日(水)、14日(木)、15日(金)

会 場 京大会館(〒606-8301 京都市左京区吉田河原町15-9 TEL:075-751-8311)

概 要 昨年までの材料研究連合講演会は、日本学術会議の組織改編により、材料工学連合講演会と改称することになりました。従来より引き続き、材料に係わる分野横断的な交流の場として、基礎的・応用的な研究発表(一般およびオーガナイズド・セッション)を募集します。2件の特別講演の他、今回新たにすべて招待講演形式のシンポジウムも企画しています。多数のご応募・ご参加をお待ちしております。

<一般講演>

材料分野名:1. 金属 2. セラミックス 3. 高分子 4. コンクリート 5. 木材 6. 岩石 7. 複合材料 8. その他(なるべく詳しく)

内容分類: a. 疲労 b. 変形 c. 破壊 d. 環境 e. 高温 f. 計測 g. 応力測定 h. 組織
i. シミュレーション j. その他

<オーガナイズド・セッション>

1. 衝撃負荷に関わる諸問題とその解決法

オーガナイザー: 日下貴之(立命館大)、板橋正章(諏訪東京理科大)

2. 環境共生と建設材料

オーガナイザー: 本橋健司(建築研究所)、二村誠二(大阪工大)

3. ナノ材料に向けた合成と評価

オーガナイザー: 大塚浩二(京大)、平尾一之(京大)、田中勝久(京大)

4. 塑性変形における非局所性/非一様性モデルの展開

オーガナイザー: 今谷勝次(京大)、長谷部忠司(神戸大)

5. 先端材料システムの強度・機能評価

オーガナイザー: 成田史生(東北大)、真田和昭(富山県立大)

6. 残留応力と材料強度

オーガナイザー: 秋田貢一(武蔵工大)、鈴木裕士(日本原研)

7. 最近の材料データベース

オーガナイザー: 酒井達雄(立命館大)、上野 明(豊田工大)、西川 出(大阪工大)

8. 微小機械部品設計に資するマイクロ・ナノ材料評価

オーガナイザー: 磯野吉正(立命館大)、土屋智由(京大)、生津資大(兵庫県立大)

9. 高分子系材料の構造と物性

オーガナイザー: 山根秀樹(京工繊大)、吉岡真弥(阪市大)、浦山健治(京大)

10. 金属ガラスの材料力学と材料強度

オーガナイザー: 渋谷陽二(阪大)、東 健司(阪府大)、中井善一(神戸大)、松原英一郎(京大)

講演内容はすでに発表されたものを一部含むことは差し支えありませんが、最近の研究が中心であることを望みます。

講演時間 1題15分(講演10分、討論5分)の予定、ただし講演申込件数によっては変更されることがあります。

申込締切期日 平成18年9月4日(月) 厳守

原稿提出期日 平成18年11月1日(水) 厳守

申込方法 日本材料学会のホームページからお申込下さい。(http://www.jsms.jp)

なお、郵送、FAXでも申込可能です。その場合は、下記様式(A4判)でお申込み下さい。

申込先 〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101 社団法人 日本材料学会 材料工学連合講演会係

Tel. (075)761-5321 Fax. (075)761-5325 E-mail jimuj@jsms.jp

